

2025.1
Vol.21
FREE

Gate

ゲート

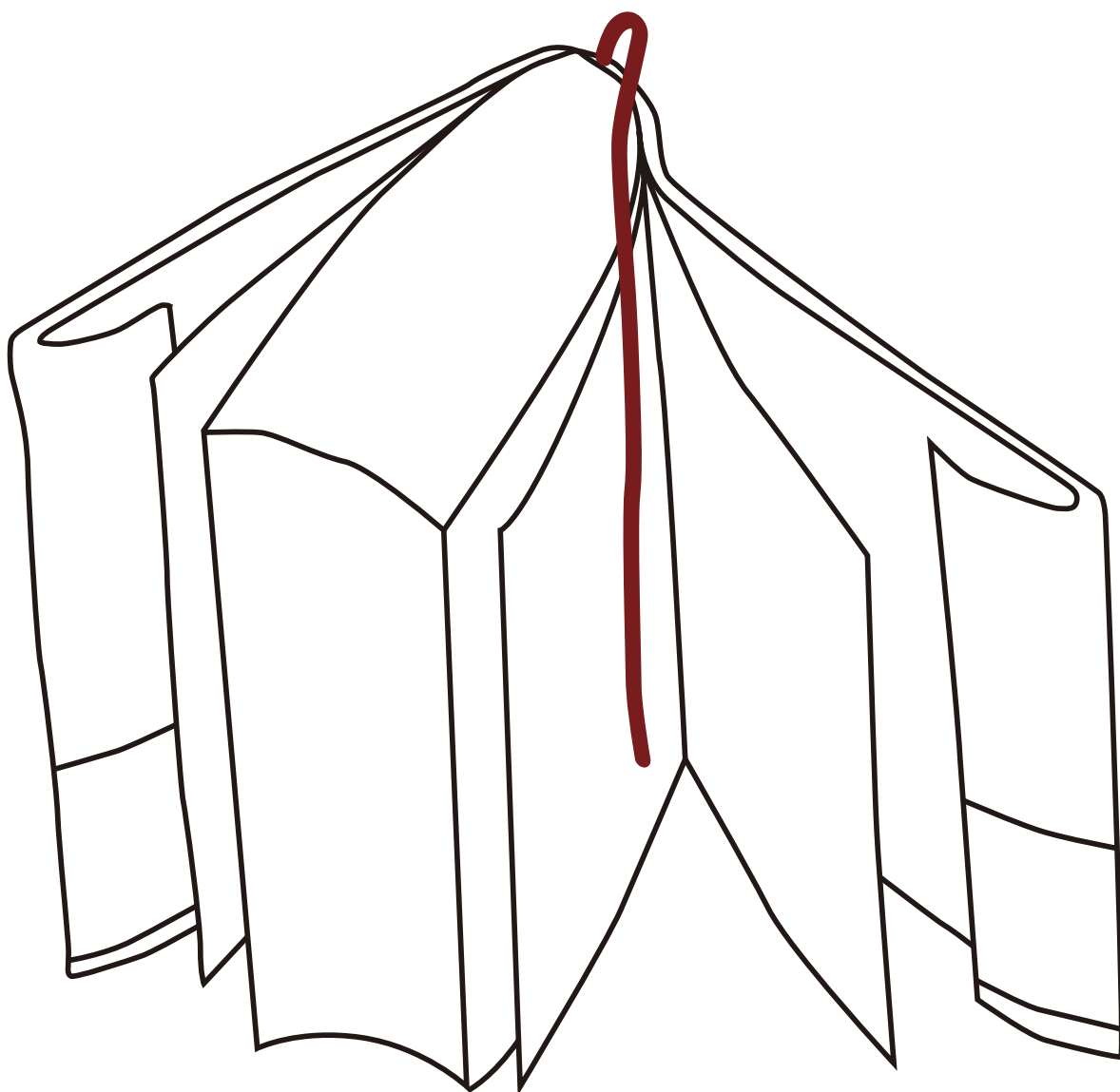
富山大学附属図書館芸術文化図書館

入門！芸術図書館を
知ってもらうための
フリーペーパー

富山大学高岡キャンパス
富山県高岡市二上町180番地
Tel 0766-25-9110
Mail geibun@adm.u-toyama.ac.jp

学生スタッフ企画

The Beauty of Bookbinding



本を持つよろこびを与えてくれる

すてきな装丁を集めました。

2025.1～

📍 図書館1階 企画展示

装丁を知る

本の顔 本をつくるときに装丁家が考えること

読者が書店でたくさんの本の中から第一印象で選ぶのは、本の「顔」？ 本の個性を際立たせ、『文化を届ける』仕事である装丁デザインに密着した本です。

デザインの言葉

レコードジャケット・ポスター・ブックデザイン・雑誌デザイン・展覧会カタログデザイン・ダイアグラム・切手のデザインなどの第一線で先端的かつ独創的な活躍をする日本のデザイン界の巨匠、杉浦康平。
「本を平面ではなく、空間的なもの、三次元として捉える」
杉浦康平の言葉を知ることができる一冊です。グラフィックデザインに興味のある方はご一読ください。

日本のブックデザイン一五〇年

装丁という面で、日本は和装から洋装へ変化しました。近代名作の装丁の変遷から、著名人の愛蔵本まで、様々な観点から装丁を振り返る一冊です。

美篤堂とつくる美しい手製本

本づくりの教科書 12のレッスン

数十枚の紙は、製本することでかけがえのない「本」に生まれ変わります。多くの写真を用いて、製本の様式や奥深さを解説する、本好きに読んでほしい一冊です。

手製本を楽しむ

皆さんは自分で本を作ったことがありますか。この本は手製本の作り方が書かれています。自分の創作物を手作業で綴り、世界でたった一つオリジナルの本を生み出す。そんな手製本に興味のある方におすすめの一冊です。

装丁を語る

約120冊もの装丁デザイン、そしてその「演出」意図を解説した一冊。ほんの小さなスペースに詰められた驚きをぜひ読み解いてください。各本の印刷・加工データも必見。

デザイン解体新書

今まで、チームワークの中で各々の経験を共有・継承し、手作業で行われてきたデザインは、DTPが普及した今、マシンとソフトさえあればできるようになりました。しかし、デザインによって非常に重要となる「デザインのルールや経験」を培う環境は少なくなっています。基準もルールもわからないままデザインをしているそこのあなた。ぜひこの一冊を手にとってください。

装丁・装画の仕事

装丁家自らがセレクトした、自慢の装丁が紹介されています。装丁の演出の意図を知ることができる、読み応えのある一冊です。個性的な装丁とともに楽しみください。

お知らせ

キューブ展覧会情報

2025年1月現在、以下の展覧会を予定しています。

※時期・展覧会名称は仮となります。

1月：nifuni 感情スペクトラム Le spectre des émotions

2月：GEIBUN16 卒業・修了研究制作展

2月：石川将士 展覧会（本学助教）

3月：高橋誠一 展覧会（本学教授）

皆様のお越しをお待ちしています。

開館カレンダー

こちらのQRコードから

カレンダーが確認できます。

※開館日、時間の変更がある場合がございます。



WEBサイト

富山大学附属図書館 芸術文化図書館

<https://www.lib.u-toyama.ac.jp/art/>

X: @lilika_toyama

